

東日本大震災避難者人道支援

4月2日福島県福島市へそば・うどん炊き出し人道支援から約3.5ヶ月が過ぎた7月17日に再度人道支援を行いました。今回の場所は、岩手県大槌町城山公園体育館を地元大槌ライオンズ様のご紹介により実現する事が出来ました。大槌LC様お忙しい中、大変有難う御座いました。

今回はそらちLCより10名、友好クラブの増毛LC様から2名、合計12名参加し美唄焼き鳥1000本豚串500本、おでん300食、アイスクリーム260本の炊き出しです。

大槌町に到着したのは午前10時過ぎでしたが、すでに気温29度で炭をバーナーおこした時点で焼き鳥班のメンバーは、汗でTシャツはグショグショでした。(数名は熱中症初期症状あり！
L高塚紀子Drが居たのでチョット安心！)その後地元の方にお聞きすると気温は35度あったそうです。

今回の活動は地元の方々との触れ合いが大変多く出来、野田会長のスローガン「最高の笑顔」を沢山戴きました。今後もそらちLCの身の丈にあった人道支援をしていきたいと思っております。

取材兼実行委員長 木村 利幸

人道支援写真 ほんの一部紹介



7月16日 出発前
「がんばれ岩手県大槌町!!」のステッカーを貼り
3台の車両で大槌町へ
大槌町のお年寄り方が、ステッカーを手でなでながら
「ありがとう!」とお礼を戴きました。



7月16日 未明 フェリー内(予算の関係上 2等室)
L長田幹事に聞きたいんですが、自宅では「おむつ」
着用なんですか～?
増毛LC L棚橋 髪はDMですね!(失礼しました)



7月17日 午前5時 八戸港上陸
 L山崎(運転)は朝早起きは最大の苦手
 普段起きるのは、多分会社出勤ギリギリかな？



7月17日 午前7時頃 東北自動車道PA
 L鈴木の胸の内「あ〜あ 来なきゃ良かった！」
 あくまでも推測ですが！



7月17日 人道支援活動前に全員で黙禱



同日 大槌町の市街地 無残な光景です
 被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。



同日 炭の種火準備
 L佐藤がL高橋に指導中「俺は子供5人孫10人だぞ！
 種の意味解ってるのか？」
 「何回言っても解らないやつだな！」
 バケツ持って立ってる！！これも推測です。



同日 全体の風景
 焼き鳥の奥で、おでん・アイスを提供中
 風船は心が和みました。



同日 被災者方と懇談中
L矢野 被災者の方とすっかり仲良くなり
うちわで煽いでもらってます。
親密なお話でもしているのかな？



同日 大槌町のマドンナ？
ワンちゃんも一緒でしたので少しの間お話をしました。
マドンナのためにも早く復興して戴きたいです！